

コテライザー オートミニ 91

取扱説明書

世界が認めた国際特許/U.S.PAT.4552124 U.S.PAT4500027 U.S.PAT4133301

警告 ご使用前に必ずお読みください。

このたびはコテライザーオートミニをお買い上げいただき誠に有難うございます。
本品はブタンガスを使用した熱器具です。怪我や事故を防止するため、使用方法、
事項を良く読んで理解してから使用してください。 また、この取扱説明書は必ず、
保存してください。

ご使用上の注意

- ① ガス注入は火気のある所では行わないでください。
- ② 換気の悪い場所では、使用しないでください。
- ③ 電気ゴテ用の筒型コテ置台を使用しないでください。熱がこもり、ハンドルを焦がし火災の原因になります。
- ④ あやまって落としたり、ぶついたりして強いショックを与えた場合は製造元サービスセンターに御相談ください。
- ⑤ 燃料には必ず当社の純正ガス（工業用無臭液化ブタンガス）を使用してください。
- ⑥ 作業の中断または、使用後は確実にガスを止めてください。
- ⑦ 使用中に燃焼部分や高温器具等に手や身体を触れないでください。
- ⑧ 燃焼部分に水をかけないでください。
- ⑨ 勝手に分解や改造をしたり、当社以外の部品を装着しないでください。
- ⑩ アルコールやアルコールベースのクリーナーでガス確認窓を拭かないでください。

保管上の注意

- ① 40℃以上の所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ② 車中での保管、特にフロントガラス等の窓のそば及びトランクルーム内の保管はおやめください。ガス圧が高くなり、火災・爆発の原因になります。
- ③ 幼児の手の届かない所に保管してください。
- ④ コテ先及びホットブローが冷えたのを確認して収納してください。



ご使用前に

ハンドル底部の白色の窓にみえる影を見て、液化ガスが入っていることを確認してください。少ない場合は、専用のガスを図のように注入してください。

半田ゴテとして使う場合



- ① 図のように排気孔とガス・オープン着火レバーを同一の向きにしてください。

排気孔からは、熱風が出ますので、身体や物が触れないように注意してください。

- * コテ先・ホットブローをはずした時、ガス・オープン着火レバーを作動（空打ち）しないでください。（圧電ユニットをこわし着火不良の原因となります。）



- ② ガス・コントロールレバーを中央の位置にし着火します。

ただし、

● 暑い時期/場所：中央より左側に

○寒い時期/場所：ガス注入直後は中央より右側に動かして調節してください。

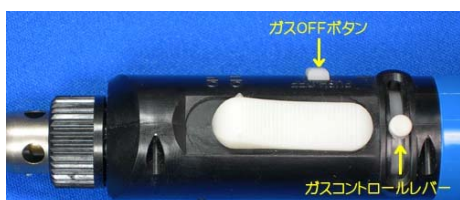


- ③ ガス・オープン着火レバーを前方にゆっくりカチッと

鳴るまで押し上げてください。

数秒後に点火確認内が赤くなり、触媒反応のみとなります。

（もし着火しなかった時は、もう一度着火レバーを押し上げてください。）



- ④ コテ先の温度はガス・コントロールレバーで調節します。

- ⑤ 消すときは、ガス・OFFボタンを押してください。押すとガス・オープン着火レバーが下がり、ガスは止まります。（着火レバーを指で押し下げないでください。）

* 1. 点火確認窓で消火の確認をしてください。

* 2. コントロールレバーではガスは止まりません。

ホットブロー（熱風器）として使う場合



ローレットキャップを右にまわしコテ先をはずし、ホットブローを取り付けると熱風器になります。操作方法は半田ゴテと同じです。

また先端から熱風が出るので身体や物が触れないように注意してください。

エゼクターユニットの交換方法

ガスがつまった時やセラミックが破損した時には、エゼクターユニットを交換します。



<取りはずし方法>

- ① ローレットキャップを右にまわしコテ先をはずしてください。
- ② エゼクターユニットの孔に合う棒状のものを差し込んで右にまわすとエゼクターユニットがはずれます。

<組み立て方法>


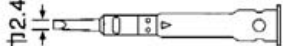
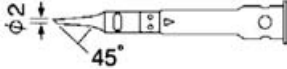


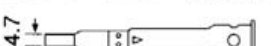
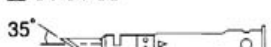


- ① 新しいエゼクターユニットを元の位置に差し込み、先程の道具で締めてください。
- ② ローレットキャップを左にまわしコテ先を締めてください。

*** 白い部分はセラミック製ですので取り扱いに気を付けてください。**

こんな時どうする？

状 態	原 因	処 理
着火しない。	① ガスが入っていない。 ② エゼクターユニット破損・詰まり 又は寿命。 ③ ガスの吐出量が多すぎる又は少 なすぎる。	① ガスを注入してください。 ② 新しいエゼクターユニットと交 換してください。 ③ コントロールレバーでガスの吐 出量を調節してください。
コテ先又は ホットブローの 温度が上がらない。	① 触媒の寿命。 ② ガスの量が少ない。 ③ エゼクターユニットの寿命。	① 新しいコテ先又はホットブロー と交換してください。 ② ガスを注入してください。 ③ 新しいエゼクターユニットと交 換してください。

故障その他については、販売店かサービスセンターにご連絡ください。

オプションパーツ		
1 91-01-01 (標準装備) 	2 91-01-02 	3 91-01-03 
4 91-01-04 	6 91-01-50 	7 91-01-52 (91A 標準装備) 
8 91-01-53 	10 91-02 	9 91-07U 

NAKAJIMA

中島銅工株式会社

上福岡本社工場 〒356-0035 埼玉県ふじみ野市丸山10-1
 TEL.049 (261) 1693 FAX.049 (262) 5421

嵐山工場 〒355-0225 埼玉県比企郡嵐山町鎌形683
 TEL.0493 (62) 7295 FAX.0493 (62) 3895

液化ガス事業部サービスセンター

<http://www.nakajimadoko.co.jp>

E-mail: gas-info@nakajimadoko.co.jp